

# 令和4年10月1日から令和5年9月30日までの東成区区政会議の運営状況

区政会議の委員の定数の基準及び会議録等の公表等に関する規則第5条第1項第1号から第6号について、次のとおり公表します。

## (1) 第1号

対象期間において委員であった者の氏名及び委員であった期間

東成区区政会議員名簿（敬称略・50音順）

| 氏 名    | 選定事由等                | 所属部会名    | 委員の期間                       |
|--------|----------------------|----------|-----------------------------|
| 石川 ヤエ子 | 中本地域活動協議会 推薦         | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 岩崎 忠美  | 東中本まちづくり活動協議会<br>推薦  | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 内山 千夏  | 宝栄地域活動協議会 推薦         | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 大西 田鶴子 | 東成区民生委員児童委員協議会<br>推薦 | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 大西 康久  | 深江まちづくり活動協議会<br>推薦   | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 大野 弥生  | 片江地域活動協議会 推薦         | 子ども・教育   | 令和4年10月13日から<br>令和5年9月30日まで |
| 大林 あい子 | 中道地域活動協議会 推薦         | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 岡本 光右  | 東成区商店街連盟連合会 推薦       | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 家門 昇次  | 東成区老人クラブ連合会 推薦       | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 川那辺 裕司 | 北中道地域協議会 推薦          | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 北岸 佳子  | 東成区地域女性団体協議会<br>推薦   | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 小泉 いと子 | 深江まちづくり活動協議会<br>推薦   | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 小山 積   | 神路地域活動協議会 推薦         | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 澤江 久男  | 中本地域活動協議会 推薦         | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 四方 徹   | 宝栄地域活動協議会 推薦         | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |

|        |                     |          |                             |
|--------|---------------------|----------|-----------------------------|
| 志知 国守  | 東成地区保護司会 推薦         | 子ども・教育   | 令和4年12月12日から<br>令和5年9月30日まで |
| 清水 弘   | 東成区社会福祉協議会<br>推薦    | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 杉本 雅子  | 東中本まちづくり活動協議会<br>推薦 | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 須田 順子  | 東成区PTA協議会 推薦        | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 田川 進   | 大成地域福祉連絡協議会 推薦      | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 竹東 正彦  | 大成地域福祉連絡協議会 推薦      | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 谷生 嘉宏  | 東成区地域振興会 推薦         | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 辻本 美知子 | 東小橋地域活動協議会 推薦       | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 土田 里実  | 公募委員                | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 中井 康夫  | 東小橋地域活動協議会 推薦       | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 中濱 登志  | 東成区子供会育成連合協議会<br>推薦 | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 西村 盾彦  | 東成工業会 推薦            | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 萩原 辰男  | 東成区医師会 推薦           | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 橋本 輝枝  | 東成区人権啓発推進協議会<br>推薦  | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 馬場 靖   | 東成防犯協会 推薦           | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 東 寿美子  | 公募委員                | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 平井 久美  | 北中道地域活動協議会 推薦       | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 船越 眞平  | 片江地域協議会 推薦          | にぎわい・きずな | 令和4年10月13日から<br>令和5年9月30日まで |
| 三浦 秀章  | 公募委員                | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |
| 宮居 康夫  | 今里まちづくり活動協議会<br>推薦  | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで  |

|       |                    |          |                            |
|-------|--------------------|----------|----------------------------|
| 最上 季憲 | 中道地域活動協議会 推薦       | にぎわい・きずな | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで |
| 森田 吉彦 | 公募委員               | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで |
| 山本 弥生 | 今里まちづくり活動協議会<br>推薦 | 子ども・教育   | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで |
| 若村 幸枝 | 東成母子会 推薦           | 保健福祉     | 令和4年10月1日から<br>令和5年9月30日まで |

(2) 第2号、第3号

区政会議の開催日の日時、場所及び委員に意見を求めた事項

令和4年度第2回東成区区政会議開催概要

| 開催日時                    | 場所                           | 委員に意見を求めた事項               | 条例上の<br>根拠規定 |
|-------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------|
| 令和5年1月24日<br>14時～15時18分 | コミ協ひがしなり<br>区民センター2階<br>大ホール | ・令和5年度東成区運営方針(素案)<br>について | 条例第5条<br>第1項 |

令和5年度第1回東成区区政会議開催概要

| 開催日時                   | 場所                           | 委員に意見を求めた事項                 | 条例上の<br>根拠規定 |
|------------------------|------------------------------|-----------------------------|--------------|
| 令和5年6月14日<br>14時～15時9分 | コミ協ひがしなり<br>区民センター2階<br>大ホール | ・令和4年度東成区運営方針の振り<br>返り等について | 条例第5条<br>第1項 |

(3) 第4号

条例第9条第1項に基づき区長が講じた措置の内容

令和4年度第2回東成区区政会議

| 委員の意見                                                                                | 区長が講じた措置                                                                                                              |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| LINE（ひがしなり防災）の登録者数を増やす方策について、ホームページでの呼びかけや「二十歳の集い」で参加された方に直接呼びかけるなどを行っていけばよいのではないかな。 | LINE（ひがしなり防災）の登録者数を増やす方策については、2月22日から大阪市広報板へ掲出している。<br>また、新規登録者に対する特典については、3月に試行実施する。<br>今後もあらゆる手段を使って新規登録者数増加を図っていく。 |
| 防災の備蓄物資（飲料水や食糧等）について、<br>・備蓄物資にどれぐらいの費用をかけているのか。<br>・備蓄倉庫に何日分備蓄されているか。               | ・備蓄物資に要している費用について、令和4年度予算では危機管理室が大阪市全体で2億1848万円（1区あたり910万円）、東成区役所が291万円となる。                                           |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所から各連合に物資を配付する場合に、各連合に事前に相談をしていただけたら有効的に予算を活用できると思う。</li> <li>・100年に1度の洪水でも備蓄物資が水に濡れないようにしていくなどを考えられてもらいたい。</li> </ul>                                                                                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪市では、南海トラフ巨大地震の想定避難所避難者数である、約53万人に対する3日分の物資を、拠点倉庫（市内6箇所）、区役所、避難所に分散して備蓄している。</li> <li>そのうち、各避難所には最低1日分の物資を備蓄できるよう順次進めている。</li> <li>・備蓄物資に限らず、地域防災にかかる予算につきましては、今後予算構築前に東成区地域振興会へお伺いする。</li> <li>・備蓄倉庫が1階になっている避難所については、所在する連合町会長と協同で、施設管理者へ働きかけていく。</li> </ul> |
| <p>東成区SDGs宣言制度について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東成区の企業がいかに活性化していき、いろんな情報を発信していくことを目指している。</li> <li>・団体内でSDGs宣言制度の広報に協力していきたい</li> </ul>                                                                                                                                     | <p>東成区内で、より多くの企業・団体等にSDGs宣言をしていただき、宣言を通じて、さまざまな連携が促進されるような機会づくりに努めていきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                            |
| <p>親子で読書を楽しむイベントを開催するなど、子どもの読書活動をより推進してほしい。</p>                                                                                                                                                                                                                                             | <p>学校や学校図書館司書・地域図書館等と連携しながら、引き続き、子どもたちの読書習慣定着に向けた取組みを行っていきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                                       |
| <p>平和という基盤があって、ふだんの生活や様々な活動が保証されている。平和の大切さを知ってもらうためにも、引き続き平和学習へ取り組んでほしい。</p>                                                                                                                                                                                                                | <p>子どもたちが戦争の悲惨さを学び、平和の大切さについて主体的に考えるきっかけとなるよう、学校と連携しながら、効果的な平和学習の取組みを継続していきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                      |
| <p>新型コロナウイルスの影響で、モノづくり教育の取組みの一部が中断している。モノづくり教育は、継続的に取り組んでいくことが必要であることから、取組みが継続できるように工夫していく必要がある。</p>                                                                                                                                                                                        | <p>継続した取組みが可能となるよう、開催時期や規模の検討など、取組みの内容や手法等を工夫していきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                                                |
| <p>ひがしなり子育て安心ブックの配布について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て家庭だけではなく、子育て家庭以外の人々にも「子育て安心ブック」のことを知ってもらえれば、地域の活動の中で子育て中の親御さんに「子育て安心ブック」のことを教えてあげることができ、地域で子育て家庭を見守ることにもつながるので、いろんな年代の方にも知ってもらう必要があるのではないか。</li> <li>・区役所ホームページに電子版が掲載されているとのことであるが、認知度が低いため積極的に広報する必要がある</li> </ul> | <p>東成だよりにて、Web版を含む「ひがしなり安心ブック」の周知を行っていく。</p>                                                                                                                                                                                                                                                            |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>子育てしやすいまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小さなイベントでいいので、親子と地域がつながる機会を増やし、地域で子どもたちを見守る、子育てしやすいまちをつくることが望まれる。</li> <li>・親子で読書に親しむイベントの実施も希望する。</li> </ul>                                                                                                                  | <p>引き続き、創意工夫をこらし、イベント実施について取り組んでいく。</p> <p>親子で読書に親しむイベントについても、地域の関係機関・支援者と連携し取り組んでいく。</p>                              |
| <p>地域において人と人が交流することは、とても大切なことだが、最近は、新型コロナウイルス感染拡大や、高齢で一人暮らしの人の増加などにより、直接、コミュニケーションを取る機会が減ってしまい、近所の人でさえ、その方々にどんな困りごとがあるのか、何を必要とされているのかが分からなくなっている。</p> <p>地域の身近な相談窓口である地域福祉活動サポーターによる支援を、こうした見守り活動などに広げていく取組みが重要になってくると思う。</p> <p>地域福祉活動の一つである、食事サービス事業では、やり方を工夫することによって実質的に見守りの機能を果たしている。</p> | <p>高齢で一人暮らしの方や障がいのある方の見守りを着実に進めていくために、どのようにすれば、地域の方の見守り活動等と連携しながら、見守り相談室や地域福祉活動サポーターによる支援を広げていくことができるのかについて検討していく。</p> |
| <p>障がいへの理解を深める取組みを継続していくことが大事である。</p> <p>地域では、障がいのある人に対しても分け隔てなく接してくれていて感謝している。障がいへの理解を深める取組みの一つとして実施している「みんなちがって みんないい」という障がい理解講座がY o u T u b eでアップされている。</p>                                                                                                                                | <p>障がいへの理解を深める取組を今後も継続していく。</p>                                                                                        |
| <p>百歳体操など、地域で行う活動への参加者が広がる工夫が必要。百歳体操や地域で行われている活動に参加し、人と話をする事は認知症予防にも効果があるとされているが、参加者は女性が多く男性の参加は少ない現状がある。</p>                                                                                                                                                                                 | <p>百歳体操などの普及啓発を行いつつ、より魅力的な地域活動の実施に向けて引き続き関係機関と連携を進めていく。</p>                                                            |
| <p>メンタルヘルスに関する啓発の取組みについて。健康づくりには、体の健康だけでなく、心の健康も大切である。抱える悩みは、例えば、差別やハラスメント、L G B TやD Vなど、人により異なるが、「悩みを抱える方」が相談窓口につながりやすい環境をつくるのが大切。</p> <p>区の広報紙や掲示板、パンフレットなど様々</p>                                                                                                                           | <p>区の広報紙や掲示板はもとより、SNS やパンフレットなど様々な方法を活用し、メンタルヘルスに関する周知啓発を積極的に取り組んでいく。</p>                                              |

|                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| な方法を活用し、メンタルヘルスに関する周知啓発を積極的に取り組む必要がある。                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                          |
| 昨年 12 月の連長会議で配布した、区内の排水ポンプについての資料を区政会議でも配布してほしい。                                                                                             | 令和 5 年 3 月中に、区政会議委員へ情報提供させていただく。                                                                                                                                                                                                         |
| いろんな部会から出た意見は、令和 5 年度の区政の施策に反映されるのか。反映されるということになると、予算の一覧のどういう事業に、これが該当するのか説明をお願いしたい。せっかく我々がいい意見を言っても、「予算あらへんから、そんなもんできませんよ」と言われたら、それで終わりなので。 | いただいたご意見については、「区政会議の運営の基本となる事項に関する条例」にのっとり、区政の施策検討の参考とさせていただく。                                                                                                                                                                           |
| 前年に提案した区政委員の意見が、令和 4 年度でどれだけの反映をしたのかどうか、3 月末の時点で 1 年間振り返って、これだけの意見をこういうふうに反映した、あるいは、こういうことは反映できなかったと、いったような報告をぜひお願いしたい。                      | <p>どのような形になるか分からないが、検討させていただく。いただいたご意見というのは、一覧にさせていただくので、それについての対応と、今、ご意見いただいたように実質にできることについては、「できる」とか、できないことについては、「このような理由でできない」という形でお返しすることは可能だと考える。</p> <p>来年度どこかのタイミングで、全部振り返った上で御提案いただいた内容が全てできるかどうかはあるが、整理した上で、報告させていただきたいと思う。</p> |

#### 令和 5 年度第 1 回東成区区政会議

| 委員の意見                                                                               | 区長が講じた措置                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 災害備蓄物資について、トイレや女性が必要とするものなど、地域で必要と感じる物資が入っていないため、物資を購入する前に、地域の災害救助部長などの意見を聞いてもらいたい。 | 今後、東成区役所にて購入予定の備蓄物資について、地域自主防災組織等と連携をするよう検討していく。                                                                                                                                                                                            |
| 100 年に 1 度の浸水想定ハザードマップを区民に周知してほしい。                                                  | 現在公表しているハザードマップは、想定し得る最大浸水想定として 1000 年に一度の浸水想定ハザードマップであり、これとは別に河川管理者が作成している 100 年から 200 年に一度の浸水想定ハザードマップについては区民への啓発として使用しないよう危機管理室から言われている。そのため、6 月号広報誌の防災特集では、建設局で公表している『平成 26 年度から令和 4 年度までの 9 年間で東成区内において浸水した場所』を掲載することで、浸水しやすい場所を示している。 |

|                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>自転車の危険運転、自転車の逆走、急な飛び出し、斜め横断、スマホながらの運転等が増加している。</p> <p>自転車ヘルメットの着用が努力義務化されたが、自転車の危険運転の取締りや啓発等についても、地域とともにしっかりと取り組んでいく必要がある。</p> | <p>コロナ禍の３年間で自転車を利用する方も増加しているほか、電動自転車の普及によるスピードアップなども起因して、自転車に関係する事故件数の増加や被害の重症化について認識しており、自転車のマナーアップは重要な課題と考えている。国が昨年改定した自転車安全利用五原則、①車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先、②交差点では信号と一時停止を守って安全確認、③夜間はライトを点灯、④飲酒運転は禁止、⑤ヘルメットを着用、を参考にこれまでの放置自転車対策などに加えて、警察や関係機関と連携して啓発等によりしっかりと取り組んでいく。</p> |
| <p>東成区には公園が少ない。地域と区役所、公園事務所で連携して、みんなが愛せる公園を作りたい。</p>                                                                              | <p>7月11日に開催された行政連絡調整会議において、真田山公園事務所長にもご意見を伝達し、地域としっかりと連携して進めることを確認した。</p>                                                                                                                                                                                                    |
| <p>学校と連携強化では、ヤングケアラー等の家庭環境に応じた支援等の連携も認識して評価してほしい。</p>                                                                             | <p>学校では児童の一人一人のスクリーニングによる課題に対し、区役所は福祉的な側面からも支援している。そういう部分も含めて評価していただいていると思うが、引き続き連携を強化していきたい。</p>                                                                                                                                                                            |
| <p>電子書籍導入の対象ではない小学校4年生以下には、紙の本を身近に感じる取組みをしてほしい。電子書籍については、学校関係者へ区役所から利用の働きかけを積極的に行い、利用率向上に努めてほしい。</p>                              | <p>引き続き学校司書等とともに連携し、電子書籍の利用等、読書を身近に感じてもらえるように啓発に取り組んでいきたい。</p>                                                                                                                                                                                                               |
| <p>昨年度実施したモノづくりイベントは、感染症に配慮されて、非常に好評であった。今後とも子どもたちにSDGsの取組みをしっかりと伝えていってほしい。</p>                                                   | <p>今後も引き続き感染症対策を図りながら、小中学生がモノづくり企業と触れ合う機会を提供し、工場見学やモノづくりを体験することでモノづくりへの興味や関心を喚起し、将来の進路を考えるきっかけとしていきたい。また、24区万博を開催していく中で、SDGsをテーマとし、子供たちを対象とした大阪・関西万博を盛り上げる取組みを実施していきたい。</p>                                                                                                  |
| <p>地域子育てサークルについて、新型コロナウイルスで休止していたが、4月以降は全地域で再開している。しかしながら参加者が非常に少ないため、積極的に広報に取り組んでほしい。</p>                                        | <p>ホームページやFacebookでの周知に加え、twitterも活用し、開催日に合わせて周知するなど、より効果が期待できるタイミングでの周知を行っていく。また、地域の主任児童委員と協議のうえ、身近な地域内での周知についても検討していく。</p>                                                                                                                                                 |

|                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>QRコードなど2次元バーコードの活用や、持ち歩きやすいサイズなどの、若い世代、子育て世代の方が手に取りやすく見やすいチラシや冊子の作成が必要である。</p>                                                                                                                                                         | <p>「ひがしなり子育て安心ブック」のように、2次元バーコードの活用や、持ち歩きしやすいサイズでの作成など、見ていただきやすい広報物の作成に努めていく。</p>                                                                                           |
| <p>高齢の方や、とりわけ高齢で一人暮らしの方、あるいは障がいのある方等の見守り活動は重要で、地域福祉活動サポーターがいろんな取組みをされているとのことであり、見守り活動を支援したいが、声かけ等具体的に何をしたらいいか分からないので、端的に学習でき、参加できる仕組みづくりが必要と感じる。</p> <p>公民館で映画上映を定期的に行っているところ、参加者がお互いに話をするいい機会となっている。こんなふうにならば相談できる窓口があればいいのではと感じている。</p> | <p>地域福祉活動についてももっと周知・啓発することが重要であるとともに、独居高齢者を地域活動に参加してもらえよう工夫していく必要がある。地域の身近な相談窓口である地域福祉活動サポーターによる支援を、さらに広げていく取組み、またやり方を工夫することによって、実質的に見守りの機能を果たすことのできる仕組みづくりを強化することが必要。</p> |
| <p>食べ物を捨てないように、エコクッキングやフードロス減らす取組みの紹介など、様々な観点から食育を推進していくことが大切であり、SDGsの推進にもつながる。</p>                                                                                                                                                       | <p>引き続き、身近な場所での地域健康講座やイベント開催時など様々な機会を活用し、食育の推進、SDGsの推進を図っていく。</p>                                                                                                          |
| <p>百歳体操への男性の参加率が低い。地域の活動では男性にも興味を持ってもらえるよう映画会などの取組も行っている。百歳体操において、男性の参加が増えるような工夫が必要である。</p>                                                                                                                                               | <p>百歳体操の各会場で、男性を含めた参加者増加のための工夫点などを聞き取り、地域の方とともに検討していく。</p> <p>また百歳体操のみならず、男性が地域活動に参加しやすいよう、地域福祉活動サポーターの方々と共に、アイデアを出し合い工夫を重ねていく。</p>                                        |
| <p>子育てネットワークの構築支援事業の中で、情報発信の中にFacebook82回、メールマガジン12回、Twitter18回とあるが、そういう中で悩んでいるお母さんの声などが拾えているのかどうか。</p> <p>何か特徴的な悩みの具体的な事例等あれば。</p>                                                                                                       | <p>子育てのちょっとした気付きでも気軽に相談いただけるよう、わかりやすいパンフレットの作成に努め、SNSなど様々な手法を活用し、相談先の積極的周知に引き続き取り組んでいく。</p>                                                                                |
| <p>電子書籍を活用した子どもの読書活動推進について。小学校643人というのは、延べ人数なのか登録が643人ということなのか。東成区の小学生、二千数百人のうち、登録者数が643人というのは、多いのか、少ないのか。</p>                                                                                                                            | <p>電子書籍を実際に使われた利用人数、または登録人数となる。小学五、六年生と中学生にIDを配布しており、使用割合は、小学生が約54%、中学生が約28%となる。</p> <p>小中学校の校長先生と情報共有しながら、学校司書の方が集まる会議などで、電子書籍も含め、子供たちの読書を勧めるよう、一生懸命連携して勧めていきたいと思う。</p>   |

|                                                                                                                                  |                                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>私らアナログ人間からすると、これからの子供たちにはデジタルというのがどうしても必要なので、できるだけ進めていっていただきたい。</p>                                                           | <p>子ども達の読書習慣定着に向け、今年度も引き続き実施していく。</p>                                                                                                 |
| <p>スクールソーシャルワーカーの役割はかなり増えてきていると思われるが、東成区では加配されているのか。もし加配されていないのであれば、どうやって行政と学校をうまくつなげていく予定があるのか。予算をずっとつけていく予定があるのか。</p>          | <p>引き続き、学校やスクールソーシャルワーカーなど関係機関との連携のもと、課題を抱えるこどもやそのご家庭へ寄り添い、必要な支援につながるよう取組んでいく。</p>                                                    |
| <p>学校を避難所として運営する際の運営マニュアルは、具体的に言うと、初動、開設に当たるもので、どういうときに避難所をまず1つ立ち上げるかという内容のマニュアルなのか。実際、有事の際にそのマニュアルがうまく機能するかどうかの検証までされているのか。</p> | <p>こちらで挙げているマニュアルは、中学校のマニュアルであり、複数の地域の方の御協力によって、避難所を開設するということを目的に行っている。年に1回、実際訓練という形でそれぞれの担当の役員の方々等に動いていただき、実際に避難所の開設までしていただいている。</p> |

(4) 第5号

条例第10条第1項に基づく決議について、当該決議があった日及び当該決議の内容並びに当該決議に対し区長が措置を講じた措置の内容もしくは進捗状況、今後措置を講じないこととした場合はその理由、検討中の場合はその状況

⇒ 該当する決議なし

(5) 第6号

区長が区政会議の部会を開催した場合にあっては、部会の名称、開催日の日時、場所、出席した委員の氏名、委員に意見を求めた事項

令和4年度第2回東成区区政会議 子ども・教育部会開催概要

| 開催日時                        | 場所              | 出席した委員の氏名                                                                                  | 委員に意見を求めた事項               |
|-----------------------------|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 令和4年12月19日<br>19時00分～20時43分 | 東成区役所<br>301会議室 | 大野 弥生（部会長）、<br>竹東 正彦（副部会長）、<br>内山 千夏、志知 国守、<br>須田 順子、土田 里実、<br>橋本 輝枝、平井 久美、<br>森田 吉彦、山本 弥生 | ・令和5年度東成区運営方針<br>（素案）について |

令和4年度第2回東成区区政会議 にぎわい・きずな部会開催概要

| 開催日時                        | 場所              | 出席した委員の氏名                                                                                                      | 委員に意見を求めた事項               |
|-----------------------------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 令和4年12月20日<br>19時00分～19時58分 | 東成区役所<br>301会議室 | 大西 康久（部会長）、<br>北岸 佳子（副部会長）、<br>岡本 光右、<br>川那辺 裕司、<br>澤江 久男、杉本 雅子、<br>谷生 嘉宏、中井 康夫、<br>西村 盾彦、馬場 靖、<br>船越 眞平、最上 季憲 | ・令和5年度東成区運営方針<br>（素案）について |

令和4年度第2回東成区区政会議 保健福祉部会開催概要

| 開催日時                        | 場所              | 出席した委員の氏名                                                             | 委員に意見を求めた事項               |
|-----------------------------|-----------------|-----------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 令和4年12月21日<br>19時00分～19時55分 | 東成区役所<br>301会議室 | 若村 幸枝（部会長）、<br>小泉 いと子（副部会長）、<br>岩崎 忠美、小山 積、<br>辻本 美知子、三浦 秀章、<br>宮居 康夫 | ・令和5年度東成区運営<br>方針（素案）について |

令和5年度第1回東成区区政会議 子ども・教育部会開催概要

| 開催日時                       | 場所              | 出席した委員の氏名                                                           | 委員に意見を求めた事項                 |
|----------------------------|-----------------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 令和5年5月29日<br>19時00分～20時08分 | 東成区役所<br>301会議室 | 大野 弥生（部会長）、<br>竹束 正彦（副部会長）、<br>内山 千夏、四方 徹、<br>橋本 輝枝、森田 吉彦、<br>山本 弥生 | ・令和4年度東成区運営方針<br>の振り返り等について |

令和5年度第1回東成区区政会議 にぎわい・きずな部会開催概要

| 開催日時                       | 場所              | 出席した委員の氏名                                                                                            | 委員に意見を求めた事項                 |
|----------------------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 令和5年5月30日<br>19時00分～20時12分 | 東成区役所<br>301会議室 | 大西 康久（部会長）、<br>北岸 佳子（副部会長）、<br>岡本 光右、川那辺 裕司、<br>澤江 久男、杉本 雅子、<br>谷生 嘉宏、西村 盾彦、<br>馬場 靖、船越 眞平、<br>最上 季憲 | ・令和4年度東成区運営方<br>針の振り返り等について |

令和5年度第1回東成区区政会議 保健福祉部会開催概要

| 開催日時                       | 場所              | 出席した委員の氏名                                              | 委員に意見を求めた事項             |
|----------------------------|-----------------|--------------------------------------------------------|-------------------------|
| 令和5年5月31日<br>19時00分～20時14分 | 東成区役所<br>301会議室 | 小泉 いと子（副部会長）、<br>岩崎 忠美、大西 田鶴子、<br>小山 積、東 寿美子、<br>宮居 康夫 | ・令和4年度東成区運営方針の振り返り等について |